

ポケットCafé

姓名判断

春爛漫♪わくわく姓名判断

～ 画数から分かる運勢と活かし方 ～

* ご自分の持つ運勢を知りたいそして活かしたい方

姓名判断料:1,000円(所要時間:約15分)

※ご予約は随時お受けしております。

* 姓名判断の結果に基づき、あなたの未来を良い方向に導く印鑑もお作りしております。



● 印鑑制作例 ●

【A様 女性】

良縁に恵まれます様に配慮しお作りいたしました。

(白オランダ水牛16800円+書体代3150円+姓名判断1000円)

【B様 男性】

新社会人、これからの活躍と成功、本人の持つ良いところを十分発揮できます様にお作りいたしました。

(黒水牛12600円+書体代3150円+姓名判断1000円)

【C様 女性】

起業のご予定有り。ご自身の健康と会社の発展を念頭にお作りいたしました。

(象牙31500円+書体代3150円+姓名判断1000円)

予約制 TEL:092-752-0888

FAX・メールでも受付しております。お気軽にどうぞ。

起業カフェ

インプレス福岡 株式会社

起業カフェの開催を通して、起業したい人を支援し、起業後の事業継続のフォローアップもさせて頂いております。起業カフェでは随時起業家・経営者様のご相談を承っておりますので、お気軽にご相談下さい。

実績 助成金 受給

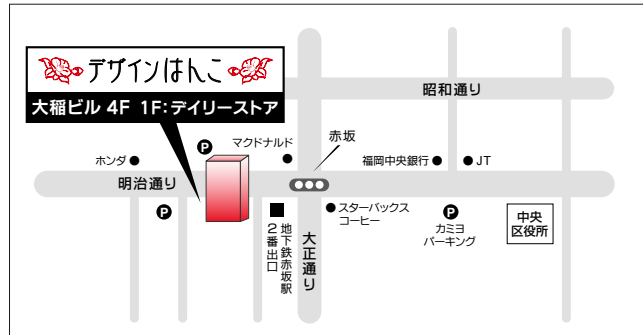
実績 融資 獲得

実績 顧問契約 成立

インプレス
福岡(株)

士業・
専門家

起業家・
経営者



起業をデザインする

IMPRESS

デザインはんこ

TEL:092-752-0888 FAX:092-752-0822

インプレス福岡 株式会社

福岡市中央区赤坂1丁目11-13 大稲ビル4階 〒810-0042

✉ info@design-hanko.com ⌨ http://design-hanko.com

月～金/9:00～18:00 土/10:00～18:00 定休日/日曜・祝日

起業をデザインする IMPRESS

2013.4月号



起業・経営カフェ

印鑑・ロゴマーク・ホームページ・社章・名刺・封筒・チラシ
ゴム印・スタンプ・サイン・カッティングシート

起業デザイン物語

福岡市管轄下保育園 キッズラブ 様

子供たちに愛情を注ぎ続け、元気をもらい続けて、
笑顔で10年目を迎えました！



●永年の夢であった自分の保育園”キッズラブ”

根っからのこども好きで大学で幼児教育を学び、卒業と同時に保育士として多くのこどもたちと接してきました。自分の保育園を持ちたいという夢を30歳前、29歳で周りの人たちの協力も得て手にする事が出来ました。

●ロゴマークについて・・・

自分の保育園という、所謂オンリーワンの意味合いを強調するためにロゴマークを創ろうと思いました。そのロゴマークをインプレス福岡(デザインはんこ)さんに作ってもらい、それに併せてロゴマークのコンセプトシートを頂いたため保育園を見学に来られるお客様などにきっちとした自分たちの保育園のスタイルや方向性をふれずに説明することが出来ています。

経営上手くいかなかった時や困った時にロゴマークのコンセプトシートを改めて見たり、思い出すことで自分自身の気持ちを引き立たせるのに役立っています。

●ロゴマークの意味

クラウンは子供たちの才能を表しています。
クラウンの上部から出ている小さなハートは、愛情を生み出していくという意味です。
Kid's Loveのコンセプトである、明るく！楽しく！元気よく！から、活発で元気なイメージが湧く赤を使用しました。ブランド要素を持たせる為、書体はGERMANYを使い、一つのお店のようになつたよさを表現しています。

大きなハートは子供、家族、先生で育んでいく愛情を意味しています。



●ホームページについて・・・

実は私自身が超アナログ派で、ネットで保育園を宣伝しようなどとは考えていませんでしたし、今もその考え方は変わっていません。ただ、新規のお客様がキッズラブのことを知りたいと思ったときにはやはりホームページがある方が親切だと考えて、ロゴマークもお願いしたインプレス福岡(デザインはんこ)で作ってもらいました。

インプレス福岡(デザインはんこ)さんにはロゴマークを作ってもらい、キッズラブのコンセプトを既に把握してあるので、他社との合い見積りも一切しませんでした。

現在のホームページ自体、キッズラブ開園当初に作ってもらったものです。

写真の差し替え、地図の書き替えなどの最低限のメンテナンスはやってもらっていますが、その他は開園当初のままのデザインなんです。

しかし、お客様からのホームページに関する評判は、デザインが可愛くて年数が経った今でも非常に好評です。私自身も飽きがきません。

逆に心配なことは可愛いホームページと実際の現場のギャップを気にしています。

ホームページをご覧になってイメージを膨らませて、保育園を見学に来られたお客様にイメージと違うと思われたら困ってしまいます(笑)。



●10年目を迎えたキッズラブ保育園経営の現状

以前は出来る限りの多くの園児を一切断らずに預っていました。

当時はバスをチャーターして芋ほり遠足に行ったり、小学校の校庭を借りて運動会を開催したりと大人数の園児を多くの保育士で見ていました。

最近は確かに以前と比較したら園児の数は減りました。園児が減少した分、1人1人の園児とより深く向き合うことが出来ていますし、より質の高い保育をスタッフ皆が心がけております。以前から給食には、極力自然食を使い自家製のものを提供しています。

●これからのキッズラブ

ハワイに託児所”キッズラブ ハワイ”を出したい。

「世界中の保育園を見て回りたい!!」

家族連れてハワイに旅行すると、ホテルに一時預かり所的なところもあるんですが、料金が非常に割高でしかも室内の設備が現状ではありません。

まだまだ、将来の夢なんですけど、「キッズラブ ハワイ」を作ってハワイで一時保育などで皆様のお役に立ちたく思っています。

また、世界中の保育園を見て回り、保育面などの海外のいいところを取り入れて日本の保育園をブラッシュアップしていきたいと思っています。



福岡市管轄下保育園 キッズラブ

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町8-18-2F

TEL/FAX 092×282×3223

ホームページ <http://kidslove.jp>

印鑑・デザイン物語 その3

日本における印鑑の使用は、江戸時代に定着して一般民衆の生活まで深く根を下ろしました。戦乱を経て泰平の世が訪れると、行政が細やかに整備され、商業が発達するにつれて、印鑑は庶民にまで普及していきます。

江戸時代初期の印鑑は、角形印が最も多く、次いで楕円印のものでした。

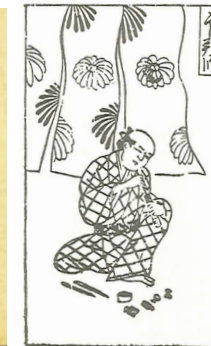
円形の印鑑は比較的少なかった様です。

そして色々な地域の文書には農民の印影が多く見られるようになります。

この時代に印章業者の存在はなく農民たちは自身ではんこを作っていました。

徳川幕府が産業の発展と民衆の安定に力を注いだ結果、町人商業階級が経済活動を自ら活性化させたために、商取引、貸し証文、個人の保証に至るまであらゆる証書類に印鑑が用いられました。実印を届け出て、印鑑登録をするという形式が登場したのも江戸時代でした。

このように徳川の時代には、町民が経済の力を持ったことに伴い、町民と武士との契約事や約束事で頻繁にハンコが使われるようになり、それまで権力の象徴として使われてきたハンコが、広く一般庶民にも私印として使われるようになっていきました。



江戸時代のはんこ職人

しかし、武士とは違い民衆には、朱印を使うことは許されていませんでした。一般民衆に許されたのは黒印の使用で、この当時すでに町民、農民は印鑑使用の義務が生まれて農民は村の長、また町役人に届ける義務もありました。

実際の彫刻文字は、「福」、「宝」、「栄」など家の繁栄や富、幸福に関する文字を使用しており、家運を左右するという、現代の「印相」観念に関連する様な印鑑を作っていたという記録も残っています。

届けた印鑑は必要に応じて照合できるように印鑑帳がすでに作製されており、届けた印鑑は実印と呼ばれ、重要な文章に使用され、日常的には一般に裏印が使われていたことが記されています。

このように日本での一般的な印鑑の使用は、江戸時代からの始まりが認められます。

江戸時代が終わる頃になって「判子屋」、「印判師」と呼ばれる人たちが現れ、ハンコの形状、実名を彫刻する現代の印章に非常に近い所謂、「印鑑」が出来たとみられます。